

家屋調査の必需品！

ニューバーチカル測傾器 V05 V1 V2

特別直販開始

測傾器：国内販売実績 11,000 本突破！

震災や埋立地陥没などによる家屋の傾き調査などで大活躍！

雇用能力開発機構の「住宅の性能評価」の教材(2002年1月度)に採用されました。

実用新案登録済
ASANO.P.A.T 第3068279号
登録 第3206667号
※類似品に御注意下さい。

～雇用能力開発機構の「住宅の性能評価」より～

■バーチカル測傾器

■用途
1.建物の柱・床の傾斜測定。
2.コンクリート擁壁・ブロック塀等の傾斜測定。
3.その他傾斜測定。

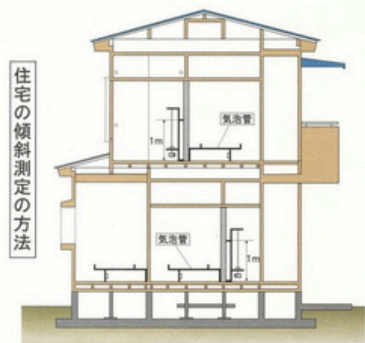
■特徴
1.現場から生まれた傾斜計です。
2.本体を当てただけワンタッチOK。
3.特殊機構で一瞬のうちに測れます。
4.水平器・垂直器としても便利が抜群。
5.軽量(1.85kg)、コンパクトで持ち運びも便利。
6.雇用・能力開発機構の教材「住宅の性能評価」で採用。

■性能
1.測定範囲は垂直±40mm・水平±20mm、測定距離は1.0m。
2.垂直の測定は下げ振りと水準による自然の法則の測定による。
3.水平測定は(床傾斜等)は気泡管と目盛盤を使用して測定する。

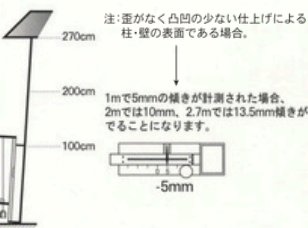
■測定基準(標準書)
1.柱の傾斜の測定位置は、床(敷居)から1mの高さの点とし、直交する2方向について行うものとする。
2.敷居の傾斜の測定位置は、柱から1m離れた点とする。
3.測定の単位は、ミリメートルとする。

～雇用能力開発機構の「住宅の性能評価」より～

■測定器の目盛りの読み方例



壁・柱・敷居(床)測定参考図



～雇用能力開発機構の「住宅の性能評価」より～

関連知識

1.建物傾斜に関する基礎事項

(1)建物傾斜と被害 (表2-5) 建物の傾斜度合いによる被害状況の例

段階	傾斜限度	不同床下による被害状況
第1期	1/1000	モルタル外壁、コンクリート床裏りに亀裂が発生する。
第2期	3/1000	裏交り床の不陸を発生し、布基礎・土間コンクリートに亀裂が入る。
第3期	5/1000	壁・柱との間に隙間が生じ、壁や柱に亀裂が入る。
第4期	10/1000	窓・扉・出入口枠の接合部に隙間が生じ、次室やブロックなど外部構造に被害が生じる。
第5期	15/1000	柱が傾き、建物の閉鎖が不良となる。床が傾斜して支障を及ぼす。

出典: 『建築現場』2000/7月号「住宅基礎の設計ハンドブック」p.20(1)～(10) 丸善建築研究所

(表2-6) 木造住宅の許容床下量 (cm)

床下の種類	即時床下		圧密床下	
	布基礎	べた基礎	布基礎	べた基礎
標準値	1.5	2.5	2.5	(5.0)
最大値	2.5	5.0	0	(10.0)

出典: 『建築現場』2000/7月号「住宅基礎の設計ハンドブック」p.20(2) 丸善建築研究所

②「住宅品質確保促進法」における「建物傾斜」の瑕疵基準 (「住宅品質確保促進法」)

部位	傾斜	不具合	等級	内容
床	床表面の凸凹で、傾斜計の目盛りの少ない仕上げによる歪みの範囲における計られたものを除く		1	3/1000未満の傾斜
	2) 隙間を補正した(長さ3m程度以上のもの)に属する)と水準面との間の傾斜		2	3/1000以上、6/1000未満の傾斜
壁及び柱	壁及び柱		3	6/1000以上の傾斜
	凹凸の少ない仕上げによる歪みまたは柱の表面と鉛直線の差を計る(長さ3m程度以上のもの)に属する)と鉛直線との間の傾斜		1	3/1000未満の傾斜
			2	3/1000以上、6/1000未満の傾斜
			3	6/1000以上の傾斜

～雇用能力開発機構の「住宅の性能評価」より～

作業課題 (3) 瑕疵基準となる「建物傾斜」の状態について、各部位の傾斜度合いを測定する。

番号	手順	要点・図解
1	住宅図面、傾斜測定器、メジャー等を準備する	
2	建物の各部位の傾斜を測定する	①住宅図等より、測定ポイントの計画を立てる。 ②各室の床、壁、ドア、サッシ等の水平度、垂直度を測定する。 (1)柱の傾斜の測定位置は、床(敷居)から1mの高さの点とし、直交する2方向について行う。 (2)敷居の傾斜の測定位置は、柱から1m離れた点とする。 (3)測定単位は、mmとする。
3	データをまとめて、傾斜状況を判定する	①建物の各室、各部位別にデータをまとめる。 ②建物全体の傾斜状況を測定し、原因や対策を検討する。

事業損失調査から生まれ、家屋の傾き調査などで大活躍



ホームページでもご覧いただけます。
<https://www.kan-soku.co.jp>

＜精度表＞

●バーチカル測傾器V1

1000mm±0.2mm/スケールにて確認
気温-10℃～+35℃
水平気泡管角度30°/反転調整
55mm±0.1mm/ゲージ合わせ

●バーチカル測傾器V2

1000mm±0.2mm/スケールにて確認
気温-10℃～+35℃
水平気泡管角度30°/反転調整
105mm±0.15mm/ノズルにて確認
55mm±0.1mm/ゲージ合わせ

●バーチカル測傾器V05

500mm±0.2mm/スケールにて確認
気温-10℃～+35℃
水平気泡管角度30°/反転調整
55mm±0.1mm/ゲージ合わせ

測傾器 V2

実用新案 ASANO.P.A.T.

株式会社 関東測機社
TEL03(3577)7361
FAX03(3577)7365

■バーチカル測傾器V2 (1.15m)
測定距離(垂直・水平): 100cm

■バーチカル測傾器 (50cm/1m)
測定距離(垂直・水平): 50cm/100cm

専用ケース(S)V05用 専用ケース(M)V1用 専用ケース(L)V2用

販売終了

	希望小売価格	特別直販価格(税別)
①ニューバーチカル測傾器V05型	¥45,000	¥36,000
②ニューバーチカル測傾器V1型	¥45,000	¥36,000
③ニューバーチカル測傾器V2型	¥54,000	¥43,200
④測傾器専用ケースV05型<S>	¥6,100	¥6,100
⑤測傾器専用ケースV1型<M>	¥6,100	¥6,100
⑥測傾器専用ケースV2型<L>	¥7,000	¥7,000

ご注文FAX番号 (03) 3577-7365 お問合せ番号 (03) 3577-7361

<お支払い方法> 手数料はお客様ご負担でお願いします。

□代金引換 □銀行振込 (入金確認後発送いたします。)

(株)関東測機社行き ニューバーチカル測傾器 注文書

バーチカル測傾器	台	専用ケース	本
●貴社名	●部署名	●ご担当者	様
●お届け先住所			
●電話番号	●ファックス番号		

OAシステム総合/内装工事

コンピュータシステム・CAD関連・電子測量機械・LAN工事
デジタルコピー&FAX・オフィス家具・OAフロア設計施工

測傾器国内総販売元/東京商工会議所会員

株式会社 関東測機社
KANSOKU

〒179-0073 東京都練馬区田柄5-21-4
TEL 03(3577)7361 FAX 03(3577)7365